Nissenken

JIS K 6400-9

▶ バイオケミカルグループ 試験ファイル

JIS K 6400-9 -軟質発泡材料：抗菌効果の求め方- とは

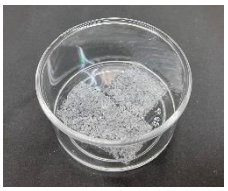
細菌の増殖は、食中毒や病気、アレルギーを引き起こすだけでなく、悪臭などの原因にもなり、衛生的な生活の妨げになります。身近な製品に抗菌加工をすることで、製品上の細菌の増殖を抑え、より衛生的な生活空間を提供することができます。これらの抗菌加工を施した軟質発泡材料の抗菌効果を評価する方法が JIS K 6400-9 です。

- 適用範囲

キッチン用スポンジ・マットレス等に使用される軟質発泡材料が対象です。

- 試験概要

抗菌加工品および無加工品を滅菌コップに入れ、試験菌液 10mL を加えます。滅菌ガラス棒を用いて空気を抜き、試験菌液を均一に浸み込ませ、24 時間振とう培養します。振とう培養後、菌液中の生菌数を測定し、抗菌加工品と無加工品の結果を比較することにより、どの程度細菌の増殖を抑制したかを抗菌活性値[R]として算出します。



- 抗菌効果

R≧2.0　抗菌効果あり

SIAA マーク

抗菌 SIAA マークを取得する際の試験方法は原則 JIS Z 2801 ですが、JIS Z 2801 が適用できない軟質発泡材料などの製品は、JIS K 6400-9 で試験をおこないます。ニッセンケンは指定試験機関として抗菌性の評価をおこなっています。

SIAA JIS K 6400-9 抗菌加工　SIAA JIS K 6400-9 for KOHKIN

詳細は・・・

▸本規格に関するより詳細な資料(PDF ファイル／17 ページ)は、こちらからダウンロードできます。

▸バイオケミカルグループ 特設サイトでは様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。

© 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

ライフ アンド ヘルス事業本部　バイオケミカルグループ
biochemical@nissenken.or.jp　03-5875-7271